

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2022/08/22号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

金利上げ観測継続でドル高・ゴールド安

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



大きなニュースやイベントはありませんでしたが、ゴールドは大きく下げた一週間となりました。FRB関係者の強いインフレ懸念発言が重なり、少し下げた形だったCPIにもかかわらずまだまだFRBのインフレ対策は緩まることはないという認識が広がり、それがドル買い、そして長期金利の上げにつながり、ゴールドの売りとなりました。大きく一度に動くわけではなく、じわじわと動くマーケットで、ゴールドは一週間で1802ドルから1748ドルとほぼ50ドル下げた結果となりました。こういう下げ方が一番よくない下げ方です。米雇用市場の失業率が歴史的にみても低水準であり、賃金もコアインフレ率も5%を越えて上がっている事を考えると、FRBは引き続きインフレ抑制をその最重要課題とし、金利上げもまだまだ続くという見方がドル高、金利高を促しています。次にイベントとなり得るのは今週金曜日に予定されているジャクソンホール会議でのパウエルFRB議長の基調演説です。ここで新たな経済の現状に対する見方が披露されればゴールドも動きが大きくなる可能性があります。それまでの間は、ドルの強さからのゴールドの売り圧力は続くことになりそうです。今のところFedWatchによる9月のFOMCでの金利上げの可能性は0.5%というのが56.5%、0.75%というのが43.5%であり、若干0.5%の方が確率が高いとみられています。議長の演説でどちらが可能性が高いかという方向性が示され、それによってまた動く方向が決まるということになるのでしょうか。円建てゴールドはドル建ゴールドの50ドルの下げに比べると137円までふたたび上昇したドル円と相殺されてあまり動かず。FRBの金利上げが続くという見方と、ほかの国々もさらなる金利上げが予想されており、一国だけ金利上げに動かない国の円は安くなって当然。円安の動きは続くでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

ゴールド以外の貴金属-PGM8

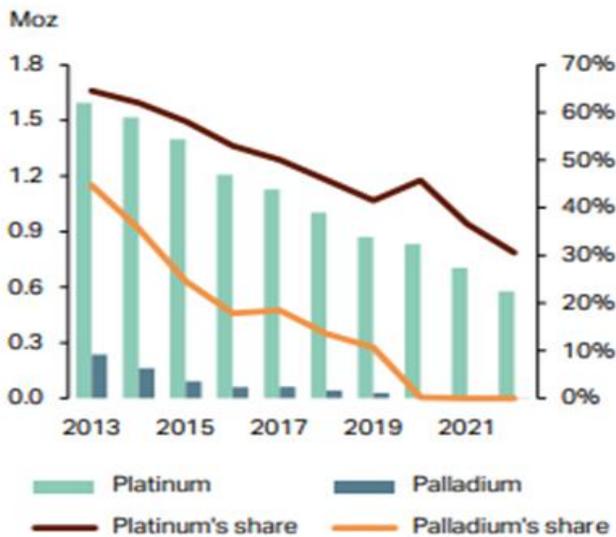
2. プラチナの需要

c. 宝飾需要

プラチナの宝飾需要は自動車触媒42%、産業用需要29%に次ぎ、26%を占めるプラチナの主な需要の一つです。この三つの需要がプラチナ需要の97%を占めています。最大の市場は中国、そして北米、日本、欧州、インドとなります。中国は過去そのシェアは60%を超えていましたが、近年、特に2022年はゼロコロナ政策による都市ロックダウンで30%程度にまで下がっており、相対的にその他の地域の伸びが目立っています。

(中国のPGM宝飾需要とその世界シェアの動き)

Chinese PGM Jewellery Demand & Share of Global Total



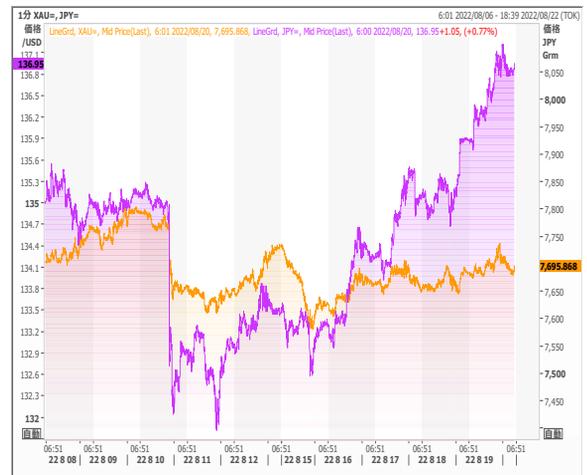
Source: Metals Focus



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

